



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Yasuo Ueno Address: 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cho, Ashiya, Japan
Mail : uenoashiya@kbd.biglobe.ne.jp
URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

- 国際協会会長 Ulrik Lauridesen (デンマーク)
"Let Your Light Shine" 「輝かそう、あなたの光を」
- アジア太平洋地域会長 利根川恵子 (東日本)
"Be the light for change" 「変革のための光となろう」
- 西日本区理事 深谷 聡 (名古屋クラブ)
"Let's illuminate the light of hope for future"
「未来に灯そう(ともそう)希望の光り」
- 六甲部部长 井出 浩 (神戸クラブ)
「YMCA とのさらなる協働を目指して」
- 芦屋クラブ会長 上野恭男
「楽しいクラブライフを！」

今月の聖句

シモンは、「先生、わたしたちは、夜通し苦勞しましたが、何もとれませんでした。しかし、お言葉ですから、網を降ろしてみましよう」と答えた。
ルカ福音 5:6

1月第1例会

と き: 2024年1月17日(水) 19:00~21:00
と ころ: ホテル竹園芦屋
司 会: 柏原佳子ワイズ

- | | |
|-----------------------------|-----------|
| 1. 開会点鐘 | 上野恭男会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 羽太英樹ワイズ |
| 4. 田辺征一氏入会式 | 上野恭男会長 |
| 5. 食前感謝 | 大岩雅典ワイズ |
| 6. 会食・懇談 | |
| 7. ゲストスピーチ | 美崎 晋ワイズ |
| 「健康寿命とロコモティブシンドローム」 (神戸クラブ) | |
| 8. 第2例会議事録の承認 | 上野恭男会長 |
| 9. 事業委員の報告 | 各事業委員 |
| 10. YMCA報告 | 横山徹太郎担当主事 |
| 11. ニコニコ献金報告 | 坂東幸子ワイズ |
| 12. 誕生日祝い | 上野恭男会長 |
| 1月 中山豊美ワイズ・田辺征一ワイズ | |
| 11月 堤 清ワイズ | |
| 13. 閉会点鐘 | 上野恭男会長 |

会 長	上野恭男
直前会長	大岩雅典
副 会 長	山口光一・福原吉孝
書 記	柏原佳子
会 計	桑野友子
監 事	島田 恒
担当主事	横山徹太郎
六甲部国際・交流主査	柏原佳子

1

Jan., 2024
319号

新年のご挨拶

芦屋クラブ会長 上野恭男

2024年となりました。この4年間はコロナに苦しめられ、対面での集いと活動が出来ませんでした。しかし最近ではコロナも弱毒化して、初期に感じた怖さもなくなりました。さあ、今年は思いっきり諸活動をしようとするのですが、想いがなかなか実現できません。この12月に開催した25周年記念会では25万円の備品をYMCAに献品し、クリスマス会では、久しぶりにオークションが復活し80,050円をYMCAに献金出来ました。



今春4月には芦屋さくら祭りも開催の見込みです。出店して元気に芦屋の地でボランティア活動を続けてまいりましょう。マスク姿がなくなってきました。顔を見

ながら話が出る幸せを思います。25周年を迎えた芦屋クラブは健在です。組織もしっかりとしていますので、更に30周年、35周年を見据えて活動してまいればと願います。芦屋クラブの皆さまの健康を祈り、年頭のご挨拶といたします。

(目録の内容はP. 4をご覧ください)

12月クリスマス祝会集計		
第1例会出席	例会出席率	BF切手 累計 gm
メンバー 15名	出席者 15名	
メネット 1名	メイクアップ 名	ニコニコ 円
コメント	合計 15名	
ビジター 33名	在籍者 17名	累計 75,980 円
ゲスト 9名	(内広義会員1名)	
合計 58名	出席率 93.8%	

芦屋クラブ・西宮クラブ合同クリスマス祝会 & 芦屋クラブ25周年記念

日時：12月22日(金) 18:00~21:00

場所：ホテル竹園芦屋 (敬称略)

参加者：上野恭男会長・大澤二郎・柏原佳子・桑野友子・権 甲植・島田 恒・堤 清・中島かおり・中山豊美・羽太英樹・濱瀬眞知子・坂東幸子・福原吉孝・船橋知子・(各ワイズ)、大澤昌子メネット&横山徹太郎担当主事

共同開催：西宮クラブ 浅野純一会長以下13名

ゲスト：井上慎二神戸 YMCA 総主事

ビジター：姫路グローバルクラブ 3名

神戸クラブ 尾上尚司会長 以下8名

神戸ポートクラブ 北島伸三会長以下6名

神戸西クラブ 柳 敏晴会長

神戸学園都市クラブ 柴田昌一会長 (計58名)

芦屋クラブ 25 周年は、少し遅れて開催されました。25 周年を記念して神戸 YMCA に献金したいという上野会長の想いを実現しました。25 周年にちなんだ 25 万円で今、YMCA チャペルに必要とされている 5 品が選ば



れました。点字聖書もその一つです。

プログラムはスムーズに運ばれ、エンタテイナーには濱瀬ワイズが推薦された同志社女子大学出身の高島依子さまのオペラと決まりました。

クリスマス祝会は、20 周年以来コロナの影響もあり、他部の部会や周年行事に顔を出さなかった為、広くお声をかける事がためられました。早くから、西宮クラブさまから合同祝会の申し出でと、姫路グローバル三宅会長からも早々のご参加を頂いていたので、無理せずをモットーに準備を進めました。訪問可能だったクラブからは、多くのご参加をいただき、各クラブ会長のご出席は嬉しく思いました。西宮・芦屋両会長の開会点賞に続き名司会者福原ワイズによりスタートです。芦屋クラブ 25 周年記念祝会は 10 分と短縮しYMCA井上総主事に上野会長から目録を贈呈しました。礼拝の部は、権甲植先生のユーモアを交えたクリスマスメッセージで粛々に行なわれ、祝宴の部へと続き井出部長の乾杯のご挨拶をいただきました。エンタテイメントの部は、会食と同時に始まり少し心配しましたが、美しい衣装に声量たっぷりの高島依子さまの歌声とピアノに多くの方が引き込まれ聴いてくださったことに感謝です。久しぶりのオークションは、クラブが一丸となり提出するもの、購入をするもの参加者全員の協力のもと 80,050 円をYMCAに献金できたのは大きな喜びです。当日、予定外のピアノ伴奏も急遽引き受けてくださったピアノ奏者小林智恵さまと大野 勉ワイズに感謝です。六甲部のビジターやメネット、ご友人やゲストを合わせて 58 名が金屏風、白い胡蝶蘭の舞台を前に着席され、ゲスト紹介をさせていただいた時、私は、芦屋クラブはまだまだ元気だと感動いたしました。2024 年は六甲部から西日本区理事を送り出します。与えられた「たまもの」を個々が活かして協力したいと思います。 柏原佳子

クリスマス祝会礼拝

西宮クラブと共催のクリスマス祝会、竹園での開催は六甲部の皆さまからいつも参加をいただいていた。本年も(宝塚クラブのイベントが重なり参加が得られないなかで)各クラブから多くの参加をいただき、六甲部クリスマス祝会の雰囲気踏襲され久しぶりの交流も楽しむことができた。

私の担当は礼拝司会、30 分足らずの時間ではあるがワイズのクリスマスの基軸であるという権先生との打ち合わせ合意に従って、真摯に運ぶことを心がけた。全員による讃美歌・羽太メンによる聖書朗読と祈り・権先生による奨励と祈り・全員による讃美歌の流れであった。メッセージでは、クリスマス物語から神様からの贈物としてのイエスの誕生が語られ、聖書を深く読み込むことの大切さが心に迫った。

十分なコース料理と飲み物と歓談、迫力あるコンサート、オークションいつもの賑わいをもって豊かな時間を過ごすことができた。祝会前には芦屋クラブ 25 周年記念の贈物が井上総主事に手渡され、オークション売上げ寄付と共に、YMCA につながるワイズの貢献とよろこびを感じる事ができた。 島田 恒

会場に響きわたる歌声

今年のクリスマス会は、芦屋ワイズ 25 周年記念会となり、心に残るエンタテイメントとあっておりましたところ、6 月、コロナ禍が沈静化したおり、久しぶりに、大学の同窓会が開催されました。

そこで、素晴らしい歌声に出会い聞きほれて、ぜひ芦屋ワイズの今年のクリスマス会で、歌っていただきたいと、思いました。突然の申し出にも心よく承諾していただき感謝しております。

エンタテイメントは、1 部「グノー、オペラ”宝石の歌”」で、華やかに始まりました。その後クリスマスソングメドレー、最後の曲「マスカ二、オペラ“アヴェ、マリア”で、会場は、クリスマスの雰囲気包まれました。

2 部が始まりました。1 部とはガラリと変わり、聞きなれた日本の懐かしい唱歌で始まりました。「平井康三朗、うぬぼれ鏡、山田耕筰、この道」など、そして「ドビッシェ、月の光」のピアノソロ、「ドボルザーク、月に寄せる歌」いよいよ最後の曲は「マスネ、泣け泣け我が瞳よ」最後の曲のころには、素晴らしい迫力のソプラノの歌声で会場は包まれ、幸せで、贅沢なひと時は終わり、拍手喝さい、スタンディングオベーションとなりました。



最後にソプラノ歌手高島依子さま、ピアノ奏者小林美智さま本当にありがとうございました 濱瀬眞知子

久しぶりの祝宴 & オークション

今年は、特に野球で、大谷選手の活躍で日本がWBCで世界一の達成、阪神タイガースが38年ぶりの日本一を実現しファンが大喜びし、大いに盛り上がった年でした。

さて、今回のクリスマス会は、芦屋クラブ・西宮クラブ合同クリスマス祝会であり、私達の芦屋クラブの25周年記念式典での開催で、華やかな開催となった。開催にあたり、浅野会長・上野会長より開会挨拶と点鐘があり、開始となった。

礼拝の部は、島田ワイズの司会進行で、全員で「もろびとこぞりて」を歌い、羽太ワイズより、聖書朗読があり、権ワイズ伝道師からクリスマスとはキリスト誕生を祝う日であり、現在、世界でウクライナ、イスラエルでの戦争で、より困難に直面している人々を見守り、寄り添うために生まれたキリストに感謝する日でもあり、クリスマスの意味をしっかりと受け止めてほしいと説得力があり、示唆に富んだ奨励を頂き、全員が厳粛な気持ちで受け止めた。

祝宴の部であるが、柏原・福原ワイズの司会で開始した。食前感謝があり、六甲部長より乾杯の音頭で懇親、会食となった。



礼拝の部で厳粛な雰囲気の後、楽しそうに、笑い声とともに賑やかな歓談の場になった。

大切なお役のAテーブル、司会の福原・柏原両ワイズやっとなつてお食事。横山担当主事もお疲れ様です！



橋崎ワイズのマゴメット仰基君
将来は立派なワイズメン！



4年ぶりですね！
全員輪になって
「きよこの夜」を歌う



今年のエンターテイメントとして、ソプラノ歌手、高島依子様を迎え、小林美智様(ピアノ)の伴奏で素晴らしいソプラノの歌声が会場いっぱいに響き渡り、参加者はしばし、うっとり聞き入る方々が勢いいた。

2回目には、日本の童謡も歌って頂きより、和やかで親しみある雰囲気を出していた。素晴らしいソプラノの歌声に拍手が鳴りやまなかった。続いて、各クラブからアピールがあった。さて、今回は久しぶりのオークションを行った。

ワイン、日本酒、ケーキをはじめ、ゴルフバック、高価な宝石、アクセサリー等・・・会場に沢山の物品が並んだ。オークションでは元気な掛け声が飛び交い次々に競り落とされた。

中でも高価な宝石(堤ワイズ提供)が注目を浴び、市販価格からは大幅に安く競り落とされ会場では、笑顔と大きな歓声が溢れていた。オークションで集まった金額は、8万円ほどであったが、上野会長より、YMCA 井上総主事に贈呈し、盛大な拍手となった。皆様の絶大なるご協力に深く感謝する次第です。

いよいよ終焉が近づき上野会長より、閉会挨拶、点鐘にて、無事に終了した。

今年も賑やかで、温かいクリスマス会が開催でき、大変、嬉しく参加していただいた皆様に大いに感謝したい。本当に有難う御座いました。

世界のあちこちでは、紛争や戦争があり、苦しむ人たちが大勢おられる。早く平和な世界になるように祈りましょう・・・

福原吉孝



『 聖句 読み説き 』

洗礼者ヨハネから洗礼を受けたイエスはガリラヤ湖畔の集落を中心に宣教を開始される。イエスの生きた愛の言葉にじかに触れた民が湖畔に押し寄せる。2艘の舟があるのを見たイエスは、その一艘であるペトロと呼ばれていたシモンの持ち舟に乗り込んで、湖上から岸辺の民に語りかける。話が終わるとイエスはペトロに「沖に漕ぎ出して、漁をしなさい」と言われる。プロの漁師ペトロは、「先生、わたしたちは、夜通し苦労しましたが、何も獲れませんでした。しかし、お言葉ですから、網を降ろしてみましよう」と対応する。すると大漁となり、応援の舟共々沈みそうになる。「主よ、わたしから離れてください。わたしは罪深い者なのです」と叫び、イエスはただ者ではないとペトロは感じるのである。その場には彼の仲間のヤコブとヨハネもいた。イエスはペトロに「恐れることはない。今から後、あなたは人間を獲る漁師になる」と言われる。ペトロ、ヤコブとヨハネはその後、イエスの主要な弟子として活躍することとなる。

このガリラヤ湖畔での最初の弟子たちへのイエスの誘いには、「何をしても無駄だ」と思う時にイエスは介入して来られることを意味している。今、世界は各地で争いと憎しみが満ち満ちている。平和のイエスの介入の時の近いことを祈りたい。

羽太 英樹

12月第2例会議事録

と き: 12月20日(水)13時~15時

と ころ: ホテル竹園芦屋 会議室

参加者: 上野会長、柏原、桑野、島田、堤、中山、羽太、濱瀬、福原、坂東、柏原(各ワイズ)、横山担当主事 & 浅野会長(西宮クラブ)、

議事・報告

□ ブリテン編集会議:13時00分~ 桑野編集長

□ 第1例会

・1月17日(水) ゲストスピーカー: 美崎 晋ワイズ
「健康寿命とロコモティブシンドローム」 (神戸クラブ)
田辺征一氏入会式

・2月7日(水) 留学生交流会 18時~
芦屋市民センター203号室

昨年と同様 お弁当(大岩ワイズ)・お菓子(濱瀬ワイズ)
横山担当主事が、YMCA留学生を募集する

・2月7日(水)20時~ 次期役員選考会

・2月21日(水)ゲストスピーカー、
虚子記念文学館 稲畑廣太郎館長

・3月20日(水)未定

□ 11月会計報告 桑野会計 承認

□ クリスマス祝会打ち合わせ

・オークションの品物確認と値付け

・例会グッズBOXを整理: サンタの衣装は見つからない

□ その他:1月20日(土)YYフォーラム参加は個人で行う

編集後記: 編集途上で飛び込んできた「能登半島大地震」のニュース、TV は全ての番組をこの惨事に切り替え、刻々に報道、時間が経つにつれ被害の大きさに暗然とします。一番寒い時期、被災された方々の救出と安全の確保、1日も早い復旧・復興を祈るばかりです。 桑野友子

☆お楽しみいただいています篠坂幸彦氏のエッセイ、紙面の都合で今月号に掲載せませんでした。次号をお楽しみに!

目 録

芦屋ワイズメンズクラブ 25周年記念として
神戸 YMCA へ下記の品を寄贈いたします

1. WEB 会議用 360 度カメラ(125,400 円)
(内訳: WEB カメラ 99,000 円、三脚 4,400 円、
アクセサリ 20,200 円)
1. ビデオカメラ(120,600 円)
(内訳: ビデオカメラ 71,500 円、AV キャプチャー
24,200 円、アクセサリ 24,900 円)
1. 点字聖書(新約聖書) 4,000 円

2023年12月22日

芦屋ワイズメンズクラブ

YMCA ニュース

□ 専門学校ホテル学科「卒業制作 模擬挙式」

2023年12月15日(金)、ホテル学科2年生による卒業制作模擬挙式が執り行われました。2019年度以来、3年ぶりに学校開催に戻すことができ、2年間学んだ場所で集大成を発揮できました。

チャペルでの挙式、教室でのパーティの2部構成で、それぞれのプランナーとキャプテンが中心となって



模擬挙式を作り上げていきました。今年のテーマはリゾート旅行。挙式では昼の海や空をイメージした青い空間に、パーティではサンセットをイメージしたオレンジの空間を演出していました。普段見慣れている場所が演出や装飾次第で雰囲気ガラッと変わり、学生たちのアイデアに驚かされました。

本番が近づくにつれ、放課後毎日残って準備をしていた2年生。本番ではワンチームとなった姿がそこにあり、何より自分たちが楽しんで進めていた姿が印象的でした。この達成感を忘れず、来春就職しても今回の経験がそれぞれの場所で生かされることを願っています。

□ 第11回 Ding Dong Ringers Handbell Concert が、12月9日(土)に、神戸 YMCA チャペルで行われました。約120名の方が来場し、ほぼ満席となりました。指揮者:阿部



望さんのご挨拶から始まり、『ロンド・パッサカリヤ』、『長崎の鐘』、『一輪の薔薇咲き出で』、『生きるものすべて』など、とてもきれいな曲あり、たのしい曲ありの、素敵な演奏でした。演奏の途中にあった阿部さんのお話に、「わたしたちは、あたたかいものや美味しいものを、飲んだり食べたりすることができます。こうして音楽を聴くこともできます。でも、そのようなことが、今できない人たちも世界にはいます。」とありました。平和や健康の尊さを、あらためて感じるメッセージでした。心あたたまる、心が豊かになる音楽を聴き、会場にいるみなさんが、素敵なクリスマスを迎えることができるのではと思いました。

担当主事 横山徹太郎